

大雪時の注意事項についてご確認ください

平成29年1月に四日市市でも降雪による被害がありました。これからの時期の大雪に備えるため、次のことに注意しましょう。

なお、大雪時は、不要不急の外出を控えましょう。

<事前に備えておくべきこと>

- 気象庁などの最新の情報を収集する
- 積雪で外出できないことに備えて、水、食料、燃料（灯油）などを備蓄する
- 持病の薬を切らさないように注意する。
- 停電に備えて、使い捨てカイロ、予備電池、懐中電灯、携帯ラジオなどを準備する
- 家屋（カーポート、農業用ビニールハウス）などを耐雪化する。冬場使用しないビニールハウスを外す
- スコップなどの除雪用具を常備する
- 水道管（特に地上配管部分）や蛇口にタオルを巻きつけるなどの凍結防止対策を行う

<降雪・積雪時>

- 「不要不急の外出を控える」「早めに帰宅する」などの的確な判断を行う
- 積雪量が多くなならないうちに、小まめに除雪を行い自宅の出入口を確保する
- やむを得ず徒歩で出掛ける場合は以下の注意をする
 - ・ 普段よりも時間に余裕をもって行動する
 - ・ 滑り止めがついている長靴などを履いて外出する
 - ・ 手袋をして、手はいつでも使えるようにしておく
 - ・ 走らない ・ 歩幅を狭くする
 - ・ つま先とかかとを同時に地面に着ける
 - ・ 軒下には近づかない（屋根から雪が滑り落ちてくることがある）
 - ・ 用水路などへの転落に注意する
 - ・ 路面凍結している部分は歩かない（なるべく避ける）
- やむを得ず自動車を運転する場合は以下の注意をする
 - ・ スタッドレスタイヤ、チェーンなど滑り止めを必ず装備する
 - ・ 車内に閉じ込められたときのためにハンマーなどを準備しておく
 - ・ 燃料は余裕をもって、事前に補給する ・ 急がない
 - ・ 車間距離を十分取る ・ 急ブレーキを避け、余裕をもって停車する
 - ・ カーブはゆっくり曲がる
 - ・ 気象情報や交通情報を確認し、通行止めになりそうな道路は避ける
 - ・ 吹雪の中で運転する際は、ライトを点灯する
- 除雪における注意点
 - ・ 作業は家族、隣近所にも声をかけて2人以上で行う
 - ・ 建物の周りに雪を残して雪下ろしする
 - ・ 晴れの日ほど屋根の雪が緩んでいるため、屋根からの転落に注意する
 - ・ はしごの固定を忘れずに行う ・ 低い屋根でも油断はしない
 - ・ 作業開始直後と疲れたときは特に慎重に行う
 - ・ 面倒でも命綱とヘルメットを着用する ・ 作業の時には携帯電話を持っていく



■共助による地域の除雪協力の働きかけが大切です

私有地の除雪は、各家庭または各事業者による対応が原則となります。

しかし、大雪の場合には、高齢者世帯などご自身による除雪が困難な場合もあるほか、通学路や利用者の多い交通安全上重要な歩道の除雪については、地域の方の協力が必要となります。助け合いの除雪にご協力をお願いします。

問 四日市市役所 危機管理室 (☎059-354-8119 / FAX 059-350-3022)